

15 規則第 60 条第 2 項の届出書の様式

保安林内立木伐採届出書

年 月 日

北海道知事 殿

住 所

届出人 氏名 (法人にあつては、名
称及び代表者の氏名)

次のとおり森林の立木を伐採したいので、森林法施行規則第 60 条第 2 項の規定により届け出ます。

保安林の指定の目的	
森林の所在地	市 町 大字 字 地番 郡 村
伐採の目的	
伐採を開始する日及び 伐採を終了する日	
伐採面積	
伐採の方法(皆伐、択伐、間伐 の別)並びに伐採する 立木の樹種及び年齢	
備 考	

注意事項

- 1 伐採面積は、ヘクタールを単位とし、小数第 4 位まで記載すること。
- 2 備考欄は、規則第 60 条第 1 項第 6 号、第 8 号、第 9 号の規定による届出に係る立木の伐採をしようとする場合にあっては、次の事項を記載すること。
 - (1) 皆伐による伐採をしようとする場合にあっては、植栽によらなければ的確な更新が困難と認められる伐採跡地の面積
 - (2) 伐採跡地について行う植栽の時期
- 3 規則第 60 条第 1 項第 7 号の規定による届出を行う場合、森林法第 11 条第 4 項の認定に係る森林経営計画(以下「森林経営計画」という。)に基づく森林施業に必要な設備を設置するための立木の伐採については、当該森林経営計画の写しが添付されている場合に限り、当該森林経営計画の計画期間内の立木の伐採について

て、次により一括して記載することができる。

- (1) 森林の所在場所欄には、森林経営計画に基づき森林施業を行う森林の所在場所を記載すること。
 - (2) 伐採の目的欄には、「森林経営計画に基づき行う林産物の搬出その他森林施業に必要な設備を設置するため」と記載すること。
 - (3) 伐採を開始する日及び伐採を終了する日欄には、立木を伐採して設置する設備ごとに、当該設備並びに当該設備を設置するための伐採を開始する日及び伐採を終了する日を記載すること。ただし、添付されている森林経営計画によって当該設備を設置するための立木の伐採の時期が明らかな場合（森林法第34条第2項の許可を要する土地の形質の変更を伴う設備を設置するための立木の伐採をする場合を除く。）には、「添付する森林経営計画に記載されている当該設備を設置する森林についての伐採等の時期のとおり」と記載することができる。
 - (4) 伐採面積及び伐採立木の本数欄は、添付されている森林経営計画及び図面によって明らかな場合には、記載を省略することができる。
 - (5) 伐採の方法(皆伐、択伐、間伐の別)並びに伐採する立木の樹種及び年齢欄は、添付されている森林経営計画によって明らかな場合には、記載を省略することができる。
 - (6) 備考欄には、森林経営計画の計画期間を記載する。
- 5 添付する図面の様式は、規則第48条の申請書の様式のイの申請書に添付する図面の様式に準ずること。

16 規則第 61 条の申請書の様式

保安林内作業許可申請書

年 月 日

北海道知事 殿

住 所

申請者 氏名 (法人にあつては、名
称及び代表者の氏名)

次の森林において次のように立竹を伐採（立木を損傷、家畜を放牧、下草、落葉又は落枝を採取、土石又は樹根を採掘、開墾、土地の形質を変更）したいので許可されたく、森林法第 34 条第 2 項の規定によりその許可を申請します。

森 林 の 所 在 場 所	市 町 大字 字 地番 郡 村
保 安 林 の 指 定 の 目 的	
行 為 の 方 法	
期 間	始 期
	終 期
備 考	

注意事項

- 1 申請書は、行為を行うべき箇所ごとに作成すること。
- 2 行為の方法欄には、次の事項を記載すること。
 - (1) 立竹の伐採にあつては、伐採面積、伐採する立竹の年齢及び束数並びに伐採跡地の取扱い
 - (2) 立木の損傷にあつては、損傷の目的、損傷する立木の樹種、年齢、本数及び面積並びに損傷後の取扱い
 - (3) 家畜の放牧にあつては、放牧面積、家畜の種類及び頭数並びに管理方法
 - (4) 下草、落葉又は落枝の採取にあつては、採取物の種類及び数量並びに採取方法
 - (5) 土石又は樹根の採掘にあつては、採掘の目的、種類（土石の採掘の場合に限る。）、面積、方法及び数量、採掘設備、土地の形質の変更の状況並びに採掘後の取扱い
 - (6) 開墾にあつては、開墾の目的、面積及び方法、土地の形質の変更の状況並びに開墾地に係る使用目的達成後の取扱い
 - (7) 土石及び樹根の採掘並びに開墾以外の土地の形質を変更する行為にあつては、変更の目的、行為の種類、内容及び面積、土地の形質の変更の状況、施行設備並びに行為地に係る使用目的の達成後の取扱い
- 3 面積を記載する場合は、実測又は見込みにより、ヘクタールを単位とし、小数第 4 位まで記載すること。
- 4 添付する図面の様式は、規則第 48 条の申請書の様式のイの申請書に添付する図面の様式に準ずること。

(民有林)

保安林内作業行為 $\left(\begin{array}{c} \text{着 手} \\ \text{終 了} \end{array} \right)$ 届出書

年 月 日

北 海 道 知 事 様

住所：

氏名：

連絡先：

年 月 日付け 林務第 号指令で許可のあった保安林内作業行為

は、年 月 日に $\left(\begin{array}{c} \text{着 手} \\ \text{終 了} \end{array} \right)$ ので届け出ます。

(民有林)

(造林・復旧)
(着手・終了) 報告書

年 月 日

支庁長 様

行為者 住 所
氏 名
連絡先

年 月 日付け 第 号に基づいて提出した造林（復
旧）計画について、次のとおり（着手・完了）しましたので報告します。

記

- 1 保安林の所在場所
- 2 （着手・終了）年月日
- 3 （造林・復旧）工事の内容

(国有林)

保安林内作業 着手 届出書

年 月 日

北 海 道 知 事 様

住 所 :

氏 名 :

連絡先 :

年 月 日付け治山第 号指令で許可のあった保安林内作業は、
年 月 日に、着手したので届け出ます。

(国有林)

保安林内作業 終了 届出書

年 月 日

北 海 道 知 事 様

住 所 :

氏 名 :

連絡先 :

年 月 日付け 治山第 号指令で許可のあった保安林内作業は、
年 月 日に、終了したので届け出ます。

(なお、許可内容のとおり終了したことを、 森林管理署に報告し、
年 月 日付けで確認を受けました。)

※提出にあたっては、許可内容のとおり完了したことを森林管理署に報告し、森林管理署長等の確認を受けること。

(国有林)

保安林内作業許可標識	
許可年月日 番号	
作業の期間	
保安林の種類	
作業の内容	
作業地の所在場所	
作業地の面積	
保安林内 許可 申請者	住所 氏名又は 名称
工事 施工者	氏名又は 名称 連絡場所

注意事項

- 1 作業の期間の始期は許可年月日とする。ただし、保安林内作業許可申請書の着手予定日が許可の日よりも後の場合はその日とする。
- 2 作業の期間の終期は作業許可書の終期と同じとする。